

生コン賠償責任保険の加入継続について

2025年10月29日

北海道生コンクリート協同組合連合会

2016年11月、道協組連は損害保険ジャパン日本興亜㈱と生コン賠償責任保険契約を締結、今月、9回目の契約更新の時期を迎えました。

現在、道協組連の会員27協組のうち26協組に加入いただいておりますが、引き続き生コン賠償責任保険への加入を継続し、経営基盤の安定化に取り組むこととします。

組合員工場におかれましては、引き続き品質管理の徹底に留意されるようお願い致します。

1. 加入組合数及び単価の推移

	契 約 (2016. 11)	第1回更新 (2017. 11)	第2回更新 (2018. 11)	第3回更新 (2019. 11)	第4回更新 (2020. 11)	第5回更新 (2021. 11)	第6回更新 (2022. 11)	第7回更新 (2023. 11)	第8回更新 (2024. 11)	第9回更新 (2025. 11)
加 入 組 合 数	24	24	24	25	28	28	28	26※	26	26
保険料 単 価 (円/m ³)	5.3	5.1	5.0	7.0	7.0	6.0	6.0	6.0	6.0	

※2023年4月 南北海道生コンクリート協同組合、函館生コンクリート協同組合、北渡島生コンクリート協同組合を統合し道南生コンクリート協同組合発足。

2. 新たな保険料単価(2025年11月以降)

7.8 円/m³ (従前と同じ補償内容。免責 1,000万円)

└ 《付帯特約》

- ① コールドジョイントに係る費用担保追加条項
- ② 納品不能・納期遅延等担保追加条項

PL保険適用事例

(2016.11～2025.10)

No.	発生日時	事故の内容	備 考
2	2018.11.20(火)	土間用生コンを200m ³ 打設したが、誤った加水によりスランプが必要以上に軟らかくなり、ブリージング水が大量に発生。設計強度達しない可能性が高いため関係者と協議の結果、コンクリートを撤去し打ち直すことになった。	
1	2018.10.9(火)	現場担当者から、打設数量が打設位置に足りておらず打設数量が明らかに少ないとの指摘。 調査の結果、製造指示プログラムの入力時に誤って砂利25mmの設定がゼロになったことに気付かず製造を開始したためコンクリートの品質に不具合が生じたことが判明。 このため、取り壊し後、再打設(24m ³)を行った。	